

注3

大学番号：私407

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

立命館大学 生命科学部

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 立命館  
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

総合理工学院 生命科学部・薬学部教学課

職名・氏名 課長 工藤 三男

電話番号 077-561-5021

（夜間） 077-561-5021

F A X 077-561-2629

e-mail kudo@st.ritsumeit.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 立命館

(2) 大学名

立命館大学

(3) 大学の位置

〒525-8577

滋賀県草津市野路東1-1-1

(〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京桐尾町1番地の7)

(注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	ナガタ トヨオミ 長田 豊臣 (平成19年3月)		
学長	カワグチ キヨフミ 川口 清史 (平成19年1月)		
学部長		イマナカ タダユキ 今中 忠行 (平成23年4月) タニダチ ヨシヒロ 谷口 吉弘 (平成20年4月)	「立命館大学学部長選挙規程」において、学部長の任期は3年であり谷口吉弘前学部長の任期満了に伴い学部長選挙を実施、新学部長として今中忠行を選出したため(23) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
副学部長		モリサキ ヒサオ 森崎 久雄 (平成23年4月) オカダ ユタカ 岡田 豊 (平成20年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
副学部長		コジマ カズオ 小島 一男 (平成23年4月) クボ モトキ 久保 幹 (平成20年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
副学部長		キクチ タケシ 菊地 武司 (平成23年4月) チカノ セイドウ 長野 正道 (平成22年4月) サトミ ジュン 里見 潤 (平成20年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
副学部長		ホリ トシユキ 堀 利行 (平成22年4月)	教学上、体制の充実を図るため副学部長を増員したため平成22年4月1日変更(22)
応用化学科 学科長		オカダ ユタカ 岡田 豊 (平成23年4月) コジマ カズオ 小島 一男 (平成22年4月) オジツミ カズヒコ 小堤 和彦 (平成21年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 選任のため平成22年4月1日変更(22) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
生物工学科 学科長		クボ モトキ 久保 幹 (平成23年4月) ワカヤマ マモル 若山 守 (平成21年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
生命情報学科 学科長		チカノ セイドウ 長野 正道 (平成23年4月) ノマ アキノリ 野間 昭典 (平成22年4月) チカノ セイドウ 長野 正道 (平成21年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 選任のため平成22年4月1日変更(22) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)
生命医科学科 学科長		サトミ ジュン 里見 潤 (平成23年4月) ニシザワ ミキオ 西澤 幹雄 (平成22年4月) シモヅマ コウジロウ 下妻 昇二郎 (平成21年4月)	選任のため平成23年4月1日変更(23) 選任のため平成22年4月1日変更(22) 届出時以降、選任したため平成20年4月1日変更(21)

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告済の内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・  
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合  
 には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生命科学部 応用化学科 学士(理学) 学士(工学)	4 年	80 人	- 年次 人	320 人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 ( - ) [ - ]	人	1.07 倍							
志願者数	3,470 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,673 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	2,308 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,417 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	3,411 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,605 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	2,262 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,361 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	1,036 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	631 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	849 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	905 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	111 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	71 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	80 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	84 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.38		0.88		1.00		1.05			

- (注)・( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・[ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。  
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] 111	[ - ] -	[ - ] 72	[ - ] -	[ 1 ] 80	[ - ] -	[ 1 ] 84	[ - ] -	
2年次	/		[ - ] 105	[ - ] -	[ - ] 72	[ - ] -	[ 1 ] 78	[ - ] -	
3年次			/		/		[ - ] 105	[ - ] -	[ - ] 72
4年次	/						/		[ - ] 103
計			[ - ] 111	[ - ] 177	[ 1 ] 257	[ 2 ] 337			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 0 ]	5.4%
	うち平成20年度入学者 6人	うち平成20年度 111人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 5人 ・家庭の事情 1人		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 0 ]	0.6%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 105人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 72人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 1 ]	2.3%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 105人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 72人	
	うち平成22年度入学者 5人	うち平成22年度 80人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 4人 ・除籍 2人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・  
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合  
 には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生命科学部 生物工学科  学士(工学)	4 年	80 人	- 年次 人	320 人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 ( - ) [ - ]	人	1.12 倍							
志願者数	2,702 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,080 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	1,921 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	1,884 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	2,635 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	2,024 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	1,877 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	1,845 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	866 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	511 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	664 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	684 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	113 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	81 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	77 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	89 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.41		1.01		0.96		1.11			

- (注)・( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・[ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。  
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] 113	[ - ] -	[ 3 ] 81	[ - ] -	[ 1 ] 77	[ - ] -	[ - ] 89	[ - ] -	
2年次	/		[ 2 ] 109	[ - ] -	[ 1 ] 78	[ - ] -	[ 1 ] 78	[ - ] -	
3年次			/		/		[ 1 ] 107	[ - ] -	[ 1 ] 78
4年次	/						/		[ 2 ] 106
計			[ 2 ] 113	[ 5 ] 190	[ 3 ] 262	[ 4 ] 351			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 2 ]	4.4%
	うち平成20年度入学者 5人	うち平成20年度 113人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 4人 ・家庭の事情 1人		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [ 2 ]	(累積)計 [ 5 ]	2.6%
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 109人	
	うち平成21年度入学者 3人	うち平成21年度 81人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 4人 ・除籍 1人		
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 3 ]	0.8%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 78人	
	うち平成22年度入学者 2人	うち平成22年度 77人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 2人		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・  
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合  
 には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生命科学部 生命情報学科 学士(理学) 学士(工学)	4 年	60 人	- 年次 人	240 人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 ( - ) [ - ]	人	60人 ( - ) [ - ]	人	60人 ( - ) [ - ]	人	60人 ( - ) [ - ]	人	1.13 倍	
志願者数	1,115 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	1,710 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	997 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	1,006 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	1,080 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	1,664 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	965 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	982 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	456 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	353 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	377 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	367 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	78 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	63 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	66 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	66 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.30		1.05		1.10		1.10			

- (注)・( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・[ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数**で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。  
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 78	[ - ] -	[ 2 ] 63	[ - ] -	[ 1 ] 66	[ - ] -	[ - ] 66	[ - ] -	
2年次	/		[ 1 ] 77	[ - ] -	[ 2 ] 62	[ - ] -	[ - ] 66	[ - ] -	
3年次	/		/		[ 1 ] 77	[ - ] -	[ 2 ] 60	[ - ] -	
4年次	/		/		/		[ 1 ] 78	[ - ] -	
計	[ 1 ] 78		[ 3 ] 140		[ 4 ] 205		[ 3 ] 270		

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 1 ]	1.3%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 78人	
	(主な退学理由) ・学力不足 1人		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 3 ]	0.7%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 77人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 63人	
	(主な退学理由) ・家庭の事情 1人		
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 4 ]	0.5%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 78人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 62人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 66人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生命科学部 生命医科学科  学士(理学)	4年	60人	- 年次人	240人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 ( - ) [ - ]	人	1.26 倍							
志願者数	2,251 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	1,907 ( - ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]	1,380 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	1,476 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	2,199 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	1,866 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	1,330 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	1,431 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	766 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	381 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	542 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	529 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	92 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	61 ( - ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	75 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	76 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.53		1.01		1.25		1.26			

- (注)・( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・[ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数**で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。  
 ・「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 92	[ - ] -	[ 3 ] 61	[ - ] -	[ 1 ] 75	[ - ] -	[ - ] 76	[ - ] -	
2年次	/		[ 1 ] 89	[ - ] -	[ 3 ] 59	[ - ] -	[ - ] 70	[ - ] -	
3年次			/		/		[ 1 ] 87	[ - ] -	[ 3 ] 58
4年次	/						/		[ 1 ] 85
計			[ 1 ] 92	[ 4 ] 150	[ 5 ] 221	[ 4 ] 289			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 1 ]	3.3%
	うち平成20年度入学者 3人	うち平成20年度 92人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 2人 ・家庭の事情 1人		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 4 ]	2.0%
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 89人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 61人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 2人 ・除籍 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 5 ]	4.1%
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 87人	
	うち平成21年度入学者 2人	うち平成21年度 60人	
	うち平成22年度入学者 5人	うち平成22年度 75人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 7人 ・家庭の事情 1人 ・その他 1人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (23年1月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

<生命科学部 応用化学科、生物工学科、生命情報学科、生命医科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

- ◆本学では、大学、学部、研究科、教学機関の掲げた人材育成像と教育目標を実現するため「教育開発推進機構」をおき、全学に関わる教育内容の改善と教育の情報化推進にむけた取組を行うこととしている。本機構に、「教育開発推進機構会議」「教育開発推進機構センター合同会議」を設置している。
- ◆また、平成22年度(2010年度)末に、生命科学部独自のFD委員会として「生命科学部FD委員会」をおき、生命科学部における授業の内容および教育方法の改善を図るための組織的な研修および研究などの取組みを行う予定をしている。

##### b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

- ◆教育開発推進機構会議：本会議は、機構長(本学学長)を委員長とし、機構長代理(副学長)、副機構長(学長指名)、各学部・研究科長、教育開発推進機構専任教員他関係者により構成されている。開催頻度は、年数回程度としている。
- ◆教育開発推進機構センター合同会議：本会議は、副機構長(学長指名)を委員長とし、各学部副学部長、副研究科長、教育開発推進機構所属教員他関係者により構成されている。開催頻度は、長期休暇中を除く月1回を原則としている。

##### c 委員会の審議事項等

- ◆教育開発推進機構会議：本会議は、全学のFD活動ならびに教育の情報化に関する基本方針を決定する全学機関として設置し、おもに下記の審議を行う。
  - (1) 本学のFD活動ならびに教育の情報化に関する基本方針
  - (2) 教育開発推進機構所属教員の人事に関する事項 等
- ◆教育開発推進機構センター合同会議：本会議は、教育開発推進機構の下に設置された2つのセンター(「教育開発支援センター」「接続教育支援センター」)からの提案事項を、各学部・研究科との間で審議調整する機関として設置し、主に下記の審議を行う。
  - (1) 上記の各センターより提案された事項
  - (2) 各学部・研究科が行うFD活動ならびに教育の情報化に関する事項

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

- ・教育実践フォーラムの開催
- ・教育の質を保证する教員職能開発と大学連携(新任教員対象の実践的FDプログラム)
- ・授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換
- ・授業アンケート
- ・機関紙『ITL(Institute for Teaching and Learning)』の刊行
- ・紀要『立命館高等教育研究』の刊行
- ・シラバス入稿に関わる説明会
- ・2010年度生命科学部・薬学部新任教員ガイダンス

b 実施方法

・教育実践フォーラムの開催

国内外の教育機関における I R の展開、学生に対する学びの実態調査結果分析等、教学 I R に関するセミナーのほか、I C T 活用等に関わる実践事例を紹介するフォーラムを実施

・教育の質を保证する教員職能開発と大学連携（新任教員対象の実践的FDプログラム）

研修会、ガイダンス、オンデマンド講義、ワークショップ、コンサルテーション等を行っている。

・授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換

毎semester全授業で授業アンケートを実施するとともに全学的に各授業で授業の中盤に「Webコースツール」や、「コミュニケーション・ペーパー」「インタラクティブシート」などを活用して、授業改善についての意見交換を行っている。

・授業アンケート

個別授業の授業改善、組織的教学改善、学生への説明責任を目的とし、結果公開の原則に定め、毎semesterの終盤に授業アンケートを実施している。各授業および分野等で分析が行われ、結果は各教員には個別分析結果を、全体としてはHPに掲載する形で教員・学生にフィードバックしている。

・機関紙『ITL(Institute for Teaching and Learning)』の刊行

・紀要『立命館高等教育研究』の刊行

年に1回の定期刊行

・生命科学部・薬学部の全教員を対象とし、シラバスの入稿に関わるガイダンスを実施

・生命科学部・薬学部合同で、2011年度着任の新任教員に対し、ガイダンスを開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・教育実践フォーラムの開催

平成22年度は、2回の教学 I R セミナーならびに I C T にかかわる教育実践フォーラムを開催し、3キャンパスでのべ200名が参加した。

・教育の質を保证する教員職能開発と大学連携（新任教員対象の実践的FDプログラム）

本プログラムの最終報告会を平成23年3月19日に開催し、学内外より約30名の参加があった。

新任教員を対象に2か年のFD研修プログラムを実施し、平成22年度末現在、全学で88名が受講している。

なお、平成22年度に2年目をむかえたのは39名であり、うち11名がプログラムを修了した。

・授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換

書面での意見交換を希望する教員に対しては、所定の形式「Webコースツール」「コミュニケーション・ペーパー」「インタラクティブシート」を用意している。会議を通じ教員へ呼びかけを行い、希望者が実施。

・授業アンケート

アンケートの回収率は全学で、講義系39. 5%（2010年度前期）32. 8%（同後期）、

小集団系76. 8%（2010年度前期）、68. 7%（同後期）、外国語系83. 8%

（2010年度前期）、75. 5%（同後期）であり、個々の教員および組織として結果をふまえて授業改善に取り組んでいる。

・機関紙『ITL(Institute for Teaching and Learning)』の刊行

教育全般に関わる問題意識や課題に即した話題、教育開発支援機構の取り組みについて紹介している。

・紀要『立命館高等教育研究』の刊行

本紀要を通じ、教職員が取り組んでいる教育実践・授業研究について全学に向けて報告・共有している。

・平成22年12月21日 シラバス入稿に関わる説明会（出席対象となる生命科学部教員49名のうち21名が出席）

・平成23年4月5日 2011年度生命科学部・薬学部新任教員ガイダンス（出席対象となる生命科学部教員2名は出席）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・全学的企画にあつては、主に授業担当等校務との関わりから、参加促進面において困難な点がある。このため特に新任教員対象FDプログラム等の基幹的な企画については、土日を開催する等、参加しやすい工夫を図っている。また、一般教員対象企画は、開講授業の少ない夜間を活用するなどの対応を取っている。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

生命科学部は、「生命科学の学術としての発展に寄与するとともに、生命科学分野の人材養成を通じて、人類の幸福と自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献する」を理念として、同時に立ち上げた薬学部と連携・融合する教学システムを構築し、生命科学を総合的・学際的に教育・研究していくことを目指している。

##### 1. 入試

一般入試志願者は、前年度に比して微増した。前年度と同様に、志願者動向や歩留まり率等を慎重に検討した結果、ほぼ目標どおりの入学者数となった。

##### 2. リメディアル教育

本学部の入試方式は、一般入試・特別入試とも多岐にわたるため、入学者の基礎学力の把握と充実が重要である。そのため、新入生に対して基礎学力診断テストを実施し、その結果により、基礎学力の向上が必須な学生に対して初修科目（「物理」・「生物」）を前期に開講した。さらに、化学・生命科学分野の質問を受け付ける「化学・生物駆け込み寺」を通年で開設し、基礎学力の充実に努めた。

##### 3. 英語教育

英語教育においては、生命科学部・薬学部で独自に開発した新たなカリキュラムを実践している。英語教育担当教員と生命科学部・薬学部専門科目担当教員で構成する英語教育運営・連絡委員会を設置し、カリキュラムの適切かつ効果的な運用を図った。その結果、生命科学部・薬学部において、TOEICの点数が向上した（1,2回生の2年間で、学部平均で約60点向上した）。

##### 4. 専門基礎・専門教育

生命科学部での学修の基礎となる専門基礎科目（化学系、生物系、および医療系）の開講、および専門への導入としての1回生基礎演習、1回生後期および2回生配当の実験を含む専門教育を実施した。さらに、3回生配当科目として、各学科の分野と関連深い専門科目と発展的な実験科目を開講した。担当教員や授業評価アンケートから、生命科学部の理念に合致した学修成果が得られた。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成23年4月

##### b 公表方法

・大学ホームページ

#### ③ 認証評価を受ける計画

・平成23年度（大学基準協会の機関別認証評価を受審中）

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 )
b 公表時期 (未公表の場合は予定時期)	( 2012年 3月 31日 )
c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク	( <input checked="" type="radio"/> 承諾する ・ <input type="radio"/> 承諾しない )
d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス	( 未定 )

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

## 生命科学部 FD 委員会に関する申し合わせ

### (趣旨)

第1条 立命館大学生命科学部におけるファカルティ・ディベロップメント（授業の内容および教育方法の改善を図るための組織的な研修および研究などをいう。以下 FD という。）活動を支援、推進するため、立命館大学生命科学部・薬学部教員会議のもとに立命館大学生命科学部 FD 委員会（以下委員会という）を置く。

### (審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に挙げる事項を取り扱う。

- (1) 生命科学部の FD に関する活動を推進すること。
- (2) FD に関する情報を収集すること
- (3) 生命科学部教員に対して FD に関する提言を行うこと
- (4) その他、FD に関すること

### (組織)

第3条 委員会は、生命科学部の副学部長（教学担当、企画担当）、学系長で組織する。

### (委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、教学担当副学部長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

### (会議)

第5条 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、開会することができない。

### (委員以外の者の出席)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴取することができる。

### (その他)

第7条 前項に定めるもののほか、委員会の議事の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

### 附則

この申し合わせは、2011年3月8日より施行し、2011年4月1日から適用する。